

2013年(平成25年)3月期 第2四半期 決算説明資料

沢井製薬株式会社

東京証券取引所市場 第一部
証券コード: 4555

2012年11月8日

2013年3月期第2四半期 決算概要

- ◆ ジェネリック医薬品の使用促進策による市場拡大の勢いがやや鈍化するも、売上高はほぼ計画通り2割増加
- ◆ 薬価改定の影響はあるものの、営業利益率は20%台をキープ

(単位:百万円、%)

	2012年3月期 2Q累計		2013年3月期 2Q累計		前年同期比 増減	
	金額	売上比	金額	売上比	金額	率
売上高	31,911	100.0%	38,446	100.0%	6,534	20.5%
営業利益	6,890	21.6%	8,039	20.9%	1,149	16.7%
経常利益	7,021	22.0%	8,204	21.3%	1,183	16.9%
四半期純利益	4,374	13.7%	5,472	14.2%	1,098	25.1%

医療機関別 納入実績 (単体)

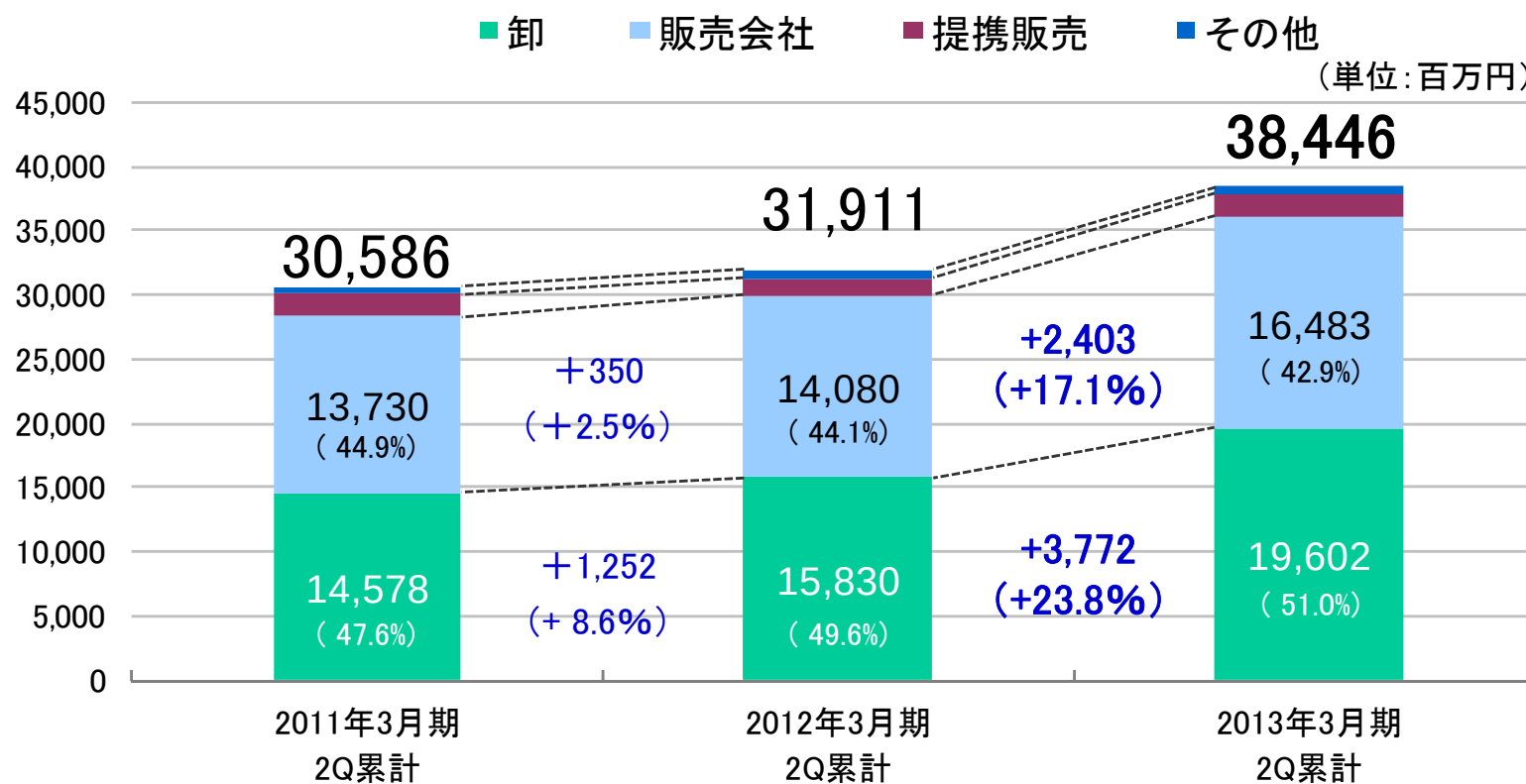
- ◆ 医療機関への納入実績は総計で21.7%の増加
- ◆ 薬局向けは好調ながら、病院・診療所向けが伸び悩む

(単位: 軒、%)

施設区分	全国総軒数 (a)	2012年3月期 2Q累計		2013年3月期 2Q累計			前年同期比	
		採用軒数	採用金額 構成比	採用軒数 (b)	カバー率 (b/a)	採用金額 構成比	採用軒数 増減	採用金額 増減率
病院	8,683	7,236	16.5%	7,365	(84.8%)	13.6%	129	0.0%
DPC対象病院	1,505	1,398	8.4%	1,412	(93.8%)	6.8%	14	-1.7%
診療所	103,200	29,487	21.0%	29,838	(28.9%)	17.7%	351	2.8%
薬局等	83,000	48,545	61.9%	50,847	(61.3%)	68.2%	2,302	34.0%
保険薬局	56,800	48,123	61.2%	50,464	(88.8%)	67.3%	2,341	33.9%
薬店等	26,200	422	0.7%	383	(1.5%)	0.9%	-39	45.9%
その他(老健等)	-	-	0.5%	-	-	0.5%	-	18.3%
総 計	194,883	85,268	100.0%	88,050	(45.2%)	100.0%	2,782	21.7%

販路別 売上高推移

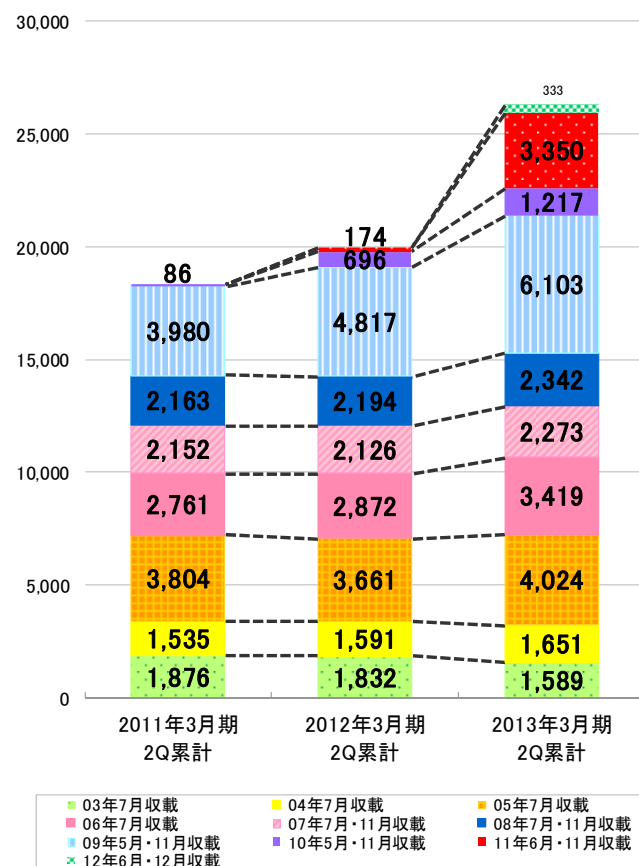
◆ 卸ルートは好調を持続、販売会社ルートはやや鈍化



収載年度別 売上高推移

- ◆ 2009年度以降収載品の売上への寄与大
- ◆ 2011年度収載のアトルバスタチンが好調を持続

(単位: 百万円)



※名称変更品等は当初の収載年度に含む。

(単位: 百万円、%)

収載年月	2012年3月期 2Q累計	2013年3月期 2Q累計	前年同期比 増減率
12年6月・12月収載	-	333	-
11年6月・11月収載	174	3,350	1823.5%
10年5月・11月収載	696	1,217	74.8%
09年5月・11月収載	4,817	6,103	26.7%
08年7月・11月収載	2,194	2,342	6.7%
07年7月・11月収載	2,126	2,273	6.9%
06年7月収載	2,872	3,419	19.1%
05年7月収載	3,661	4,024	9.9%
04年7月収載	1,591	1,651	3.8%
03年7月収載	1,832	1,589	-13.3%
既存品	11,314	11,557	2.1%
承継品他	629	581	-7.5%
総計	31,911	38,446	20.5%

薬効別 売上数量動向

◆ 低価格品目の販売数量がやや増加し、数量と売上の伸び率の差が拡大

薬効	数量構成比		前年同期比 数量増減率	(参考)前年同期 比売上額増減率
	2012年3月期 2Q累計	2013年3月期 2Q累計		
循環器官用薬	22.6%	24.1%	32.0%	33.0%
消化器官用薬	24.5%	24.0%	21.0%	19.4%
中枢神経系用薬	12.6%	12.3%	21.1%	55.9%
その他の代謝性医薬品	10.7%	9.9%	14.4%	0.3%
ビタミン剤	8.7%	7.3%	3.7%	-0.3%
血液・体液用薬	5.3%	6.5%	50.4%	36.0%
抗生物質製剤	2.5%	2.6%	29.2%	11.7%
アレルギー用薬	1.7%	1.7%	25.4%	13.6%
化学療法剤	0.7%	0.5%	2.6%	-1.9%
その他	10.9%	11.0%	24.7%	5.2%
合 計	100.0%	100.0%	23.4%	20.5%

損益計算書 分析

(単位: 百万円、%)

	2012年3月期 2Q 累計		2013年3月期 2Q 累計		前年同期比 増減	
	金額	売上比	金額	売上比	金額	率
売上高	31,911	100.0%	38,446	100.0%	6,534	20.5%
売上原価	16,284	51.0%	20,373	53.0%	4,088	25.1%
売上総利益	15,627	49.0%	18,072	47.0%	2,445	15.6%
販売管理費	8,736	27.4%	10,033	26.1%	1,296	14.8%
営業利益	6,890	21.6%	8,039	20.9%	1,149	16.7%
営業外損益	131	0.4%	164	0.4%	33	-
経常利益	7,021	22.0%	8,204	21.3%	1,183	16.9%
特別損益	△ 12	0.0%	△ 81	0.2%	△ 69	-
法人税等・少株損益	2,634	8.3%	2,650	6.9%	15	-
当期純利益	4,374	13.7%	5,472	14.2%	1,098	25.1%

主な増減要因

- ・ 売上高増加: +41億円
- ・ 変動原価率上昇: -13億円
- ・ 固定原価等増加: -4億円

- ・ 人件費: +3億円
- ・ 広告宣伝費: +4億円
- ・ 試験研究費: +1億円
- ・ 減価償却費: +2億円
- ・ その他: +3億円

キャッシュフロー計算書 分析

(単位:百万円)

	2012年3月期 2Q 累計	2013年3月期 2Q 累計
税金等調整前当期純利益	7,009	8,122
減価償却費	1,665	1,849
運転資金	△ 1,540	△ 2,792
法人税等の支払	△ 2,987	△ 4,102
その他	△ 1,147	622
営業CF	2,998	3,699
設備投資(有形・無形)	△ 3,543	△ 3,868
その他	3,006	1,375
投資CF	△ 537	△ 2,493
借入金増減	155	802
配当金	△ 1,106	△ 1,266
その他	72	△ 515
財務CF	△ 878	△ 979
資金増減	1,582	227

●売上債権の増加: -17億円
 ●棚卸資産の増加: -24億円
 ○仕入債務の増加: +13億円

●関東工場建設: -22億円

今期収載予定新製品

◆ 12月に5成分17品目の新製品販売を予定

主要製品名	先発品名	薬効
アナストロゾール	アリミデックス	アロマターゼ阻害剤 閉経後乳癌治療剤
オロパタジン塩酸塩	アレロック	アレルギー性疾患治療剤
モサプリドクエン酸塩	ガスモチン	消化管運動機能改善剤
ラフチジン	プロテカジン	H ₂ 受容体拮抗剤
クエチアピン	セロクエル	抗精神病剤

2013年3月期 業績予想

- ◆ 下期の売上伸び鈍化を見込み予想を引下げるも、利益は従来予想を維持
- ◆ 特別利益計上により、通期純利益は109億円に引上げ

(単位: 百万円、%)

	2013年3月期 2Q累計		2013年3月期2Q累計 (5月15日公表)		2013年3月期 通期(予想)		
	金額	売上比	金額	達成度	金額	売上比	進捗率
売上高	38,446	100.0%	38,500	99.9%	80,000	100.0%	48.1%
売上原価	20,373	53.0%	20,700	98.4%	42,400	53.0%	48.0%
売上総利益	18,072	47.0%	17,800	101.5%	37,600	47.0%	48.1%
販売管理費	10,033	26.1%	10,300	97.4%	21,100	26.4%	47.5%
営業利益	8,039	20.9%	7,500	107.2%	16,500	20.6%	48.7%
経常利益	8,204	21.3%	7,600	107.9%	16,600	20.8%	49.4%
当期(四半期)純利益	5,472	14.2%	4,700	116.4%	10,900	13.6%	50.2%

- 本資料に記載されている弊社グループの計画・予測・戦略などにつきましては、すでに確定している要素を除き、潜在的リスクや不確定要素を含んでおり、その内容を保証するものではありません。
- 潜在的リスクや不確定要素には、弊社グループの主たる事業領域であります医療用医薬品を中心とした経済環境、市場における競争状況、弊社グループのサービス等が考えられますが、これらに限定されるものではありません。

お問い合わせ先

沢井製薬株式会社

経営管理部 企画・IRグループ

E-mail : ir@sawai.co.jp

Phone. : 06-6105-5823